

職 CAREER SUPPORT

2024年度
就職率
98.9%
うち総合職47%

就業を意識したサポート・プログラムと各種検定試験

現代教養学科のカリキュラムは、4年間を通して、卒業後のキャリアデザイン※に役立つ知識やスキルを効果的に身につけられるよう設計されています。企業と連携した授業を実施しているほか、全学共通のキャリア教育やキャリア支援プログラム、社会人メンター制度など、多様なサポート体制を整えています。また、学科独自の取り組みとして「足跡つなごう!CLA」を実施しています。本プログラムでは、内定を得た4年生から就職活動の体験談を聞いたり、学科OGから就業経験を学んだりすることで、学生一人ひとりのキャリア意識を高めていきます。こうした取り組みの成果として、卒業生は学内の他学科とも比較して多様な分野で活躍しています。

※キャリアデザイン:職業・就業を中心に据え、自分の生き方を設計すること。

学生のキャリアを応援！ 学科独自のサポート・プログラム

リクルートカラーコーディネート講座



翌年に就職活動を控えた3年生を主な対象とした、リクルートカラーコーディネート講座です。講師はキャリアコンサルタントの資格を持つ長谷川美代子先生で、自分に合ったスーツの色選びからメイクカラーまで、実践的なアドバイスを受けることができます。

足跡つなごう!CLA※



※CLA: Department of Contemporary Liberal Arts の略称

社会で活躍する卒業生の先輩や、4年生の就職内定者を招いて、実際の就労経験や就活対策についての話を伺います。和気あいあいとした雰囲気なので、普段聞きにくいことも先輩に聞くことのできる絶好の機会です。

就活に向けても効果的！ 各種検定試験



ニュース時事能力検定
全員が1年次に2級を受検します。
※1級へのチャレンジ制度もあり



MOS検定
希望者を対象とした短期講座を開設します(夏季/春季休暇)



**課題発見・解決能力テスト
TOEIC L&R IPテスト**

主な就職・進学先 ※2024年度まで

金融・保険業	みずほフィナンシャルグループ / 三菱UFJ銀行 / 日本生命保険 / 第一生命保険 / 明治安田生命保険 / 損害保険ジャパン / 農林中央金庫 / 日本マスタートラスト信託銀行 / ソニー生命保険 / 野村證券 / SMBC日興証券 / かんぽ生命保険 / ジブラルタ生命保険 / イオンクレジットサービス / 京葉銀行 / 千葉銀行 / 群馬銀行 / 八十二銀行 / きらぼし銀行 / 足利銀行 / 岡三証券 / あいおいニッセイ同和損害保険 / 朝日生命保険 / 日新火災海上保険 / 福井銀行
製造業	パナソニック / 日立グローバルソリューションズ / 日本製鉄 / 住友化学 / 三菱食品 / 村田製作所 / キヤノンマーケティングジャパン / 東京エレクトロン / 京セラコミュニケーションシステム / TDK / テルモ / 横浜ゴム / 信越化学工業 / 住友電気工業 / 東ソー / カルビー / 日本軽金属 / タムラ製作所 / 横河ブリッジホールディングス / 東海澱粉 / 千代田グラビヤ / 芝浦機械 / リンナイ
建設・不動産 運輸・サービス業	東日本旅客鉄道(JR東日本) / ANAエアポートサービス / 日本航空 / 全日本空輸 / ヤマトシステム開発 / セブン・イレブン・ジャパン / ローソン / 三菱地所ハウスネット / 三井不動産リアルティ / 東急セキュリティ / そごう・西武 / 東武百貨店 / 清水建設 / 積水ハウスリフォーム東日本 / 日本ハウスインク / オリックス・ファシリティー / キューソー流通システム / 野村不動産アーバンネット / 三井住友トラスト不動産 / 三井不動産ホテルマネジメント / 阪神トラベル・インターナショナル
IT・通信・広告 メディア業	富士通 / NTTデータビジネスブレインズ / 日本アイ・ビー・エム デジタルサービス / ドコモ・データコム / 日立システムズ / 日立物流ソフトウェア / 三菱総研DCS / 三井情報 / NECソリューションイノベータ / NECネットエスアイ / NTTデータ・アイ / 富士ソフト / 富士通クラウドテクノロジーズ / マイナビ / 毎日新聞社 / 電通テック / QVCジャパン / ジュビターショップチャンネル / トランスコスモス / マンパワールグループ / 共同通信社 / 静岡新聞社 / キリンビジネスシステム / JALインフォテック / テブコシステムズ
小売・アパレル・コスメ その他専門サービス業	資生堂ジャパン / コーセー / ワコール / オンワード樫山 / ユナイテッドアローズ / アダストリア / 日本ロレアル / サマンサタバサジャパンリミテッド / レナウン / アルピオン / アデランス / 高見 (TAKAMI BRIDAL) / ソフィーナビューティカウンセリング / LIXIL Advanced Showroom / 三越伊勢丹 / サンエー・インターナショナル
公務員・各種団体	農林水産省 / 警視庁 / 埼玉県警察 / 東京消防庁 / 東京都港区 / 東京都北区 / 神奈川県横浜市 / 埼玉県久喜市 / 埼玉県羽生市 / 千葉県船橋市 / 群馬県前橋市 / 栃木県宇都宮市 / 静岡県伊豆市 / JA 町田市 / 東京都公立大学法人 / 東京女子医科大学 / 全国銀行協会
進学	昭和女子大学大学院 / 埼玉大学大学院 / 千葉大学大学院 / 国際教養大学大学院 / 上智大学大学院 / 帝京大学大学院 / 立教大学大学院 / 早稲田大学大学院

※本パンフレットは2026年3月1日時点での情報を掲載しています。

昭和女子大学 人間社会学部 現代教養学科

Department of Contemporary Liberal Arts,
Faculty of Humanities and Social Sciences,
Showa Women's University

2027

2026年度より、さらにPOWER UP!

キャリアデザイン
ポリシー
現代教養学科(PDF)



めざす職業に合わせた
科目履修モデルを
用意しています。



AI社会を生き抜く教養を身につける

予測困難な時代だからこそ、事象の原点にある不変の“理論”（考え方）を学び、活かす

学 KNOWLEDGE

知識・理論を学ぶ

現代社会の諸問題に関する知識と理論を学ぶ

多様化する現代社会が抱える問題・課題を入口に、社会科学分野を中心とする知識と理論を学びます。「社会構想」「メディア創造」「多文化共創」という3つの領域に分けられた社会課題科目群を横断的に学びます。

現代社会の理論を学び、透徹した思考力を身につける



鳥越 信吾
准教授

「グローバル化の社会学」では、古典から最新のものまで、さまざまな社会学理論を学びます。社会学理論はメガネのようなもので、このメガネをかけると、複雑な現代社会をすっきりと、しかも遠くまで見通すことができます。グローバル化、情報化、少子高齢化、多文化主義化、格差社会化、個人化、液状化、リスク社会化……。混迷を極めるこの複雑な時代だからこそ、たしかかな知を、揺るがぬ地盤を、強い思考を。いっしょに楽しく考えましょう。

「当たり前」を疑い、社会現象の背景にある問題を見つける視点が養われた

現代教養学科の必修授業「みる目シリーズ」は、社会学の基礎を6つの視点から学びます。特に印象的だったのは「社会を見る目」の授業で、物事を当たり前と受け取らず、一度立ち止まって考える批判的な視点を身につけることができました。この授業を通して、社会現象の表面だけでなく、その背景にある問題を見つける考察する習慣が育ったと感じます。



2024年度入学
T.Tさん

技 COMPETENCY SKILLS

スキルを磨く

未来を拓くためのスキルを身につける

学んだ知識・理論を基礎に、社会にアクションを起こし未来を構想・創造していくための「スキル」を身につけます。豊富なアクティブラーニング型授業で、1)表現する力、2)分析する力、3)協働する力を養います。

現代教養学科の学びを実践に繋げるための技術と思考能力を身につける



見山 謙一郎
教授

実践技法科目群で協働スキルを学ぶ「パブリック・リレーションズ」の授業では、他者の立場に立脚した上で、自分自身の意見や価値観を論理(左脳)と共感(右脳)の両面から表現する必要性を学びます。ここでの学びが、「ICTリテラシー」を学ぶ意味の理解に繋がります。そして、「ワークショップ技法」の授業では、他者の興味や関心を惹きつけ、行動や思考の変化のきっかけをつくる対話型コミュニケーションの手法を学びます。

基礎から応用へ、情報社会を生き抜く力を身につける

「ICTリテラシー」の授業では、基礎からオフィスソフトの使い方を学び、初心者でもデータや情報を見やすく、効果的に伝えられるようになります。2年次には、編集ソフトを使って自分で1から映像を制作する授業もあり、情報発信の技術も身につけることができます。情報の受け手だけでなく、発信者としての視点も養うことで、さまざまなアプローチから伝えたいことを表現できるようになります。



2024年度入学
K.Nさん

創 PRACTICES

学びを実践する

プロジェクトでの実践を通じ教養を深める

身につけた知識とスキルを活用する実践の場として、多彩なPBL科目を設けています。地方自治体や企業など学外とも積極的に連携しながら、課題発見解決能力＝「現代の教養」を身につけ、学び続ける力を育てます。

社会課題を地域から学ぶ



鶴田 佳子
教授

プロジェクト活動「世田谷パン祭り」「三宿あおぞら図書館」「三茶水かけ祭り」などを通じて、地域をフィールドに調査を行い、特色の発見や社会課題への理解を深めます。地域の方々と協働しながら企画・運営に取り組み、パン祭りでは、取材を通して地域優先チラシに情報を掲載するなど、学びを実践につなげています。

足を運び、声を聞き、地域を理解する——調査活動にも役立つ実践的な学び

社会調査士科目「フィールドワークと質的分析」の授業では、質的調査の手法やデータの分析法について、講義と実習を通じて学びます。私は「魚沼三茶ゆいプロジェクト」の活動で、インタビュー調査や参与観察を実践してきました。授業を通じてさまざまな調査手法を理解し、調査で得たデータをどのように解釈するかを実践的に学んだことは、プロジェクト活動にも活かしています。



2023年度入学
M.Mさん

学科長
シムチユン・キャット



社会を知るのは情報 社会を読むのは教養

情報だけで知る社会は、私たちが生きていくためのヒント、知識と知恵を十分に与えてはくれません。真偽の定かでない即時的な情報が数多く存在し、フェイクニュース、ディープフェイクやフィルターバブルなどの課題が顕在化する現代において、社会を偏りなく「知る」ことでさえ難しくなる中、ましてや社会を通時的・共時的に「読む」ことはなおさら困難を伴います。

そこで本学科では、2026年度よりカリキュラムをバージョンアップしたうえ、人類の知的遺産をベースに「政治」「グローバル」「リスク」や「他者」などのキーワードも現存の3領域に加え、より多岐にわたって、現代社会の変容と諸課題、新メディアの活用と留意点、および多文化共生の尊重と可能性を実践的に学生とともに学んでいきます。

この星、この国、この社会、この私に今後何が起るかが分からないからこそ、「教養」を身につけることによって、自分の生き方と周りとのつながりをより確かなものにしていきましょう！

学科PR動画
YouTubeはこちら



学 KNOWLEDGE

現代教養学科のカリキュラムでは、「社会構想」横断的に学ぶことができます。学際的な学びを自身の興味関心を明確にしていきます。

「メディア創造」「多文化共創」という3つの領域の科目群を通して、幅広い知識と多角的な視点を身につけながら、自分

SEMINARS

ゼミナール

社会構想

グローバル化、地球温暖化、高度情報化、少子高齢化、都市集中化が進む現代社会において、人間同士の距離、生活様式の変化と将来への不安が増すのに伴い、地域・家族・仕事・環境・教育および個人の在り方の再考が強く求められています。「私」はどう生きるべきか、他者との共生していけるか、持続可能な未来をいかに形成できるのかを構想する力を身につけます。



2023年度入学
S.Nさん

社会問題概観

「社会問題概観」では、毎回決められた一つの社会問題について、その背景や現状などを踏まえうえて、多角的に議論します。議論の前後で問題に対する考えが変わることも多く、他者との対話を通じて自分の先入観に気付いたり、視野が広がったりすることを実感できる授業だと思います。性被害や害獣、〈直美〉など、普段は意見を交わす機会が少ないテーマに触れられるのも、この授業ならではの魅力です。



シム チュン・キャット
教授

現代社会と社会学

現代社会における教育、仕事、スポーツ、人間関係、ジェンダーなどをテーマに、私たちが生きていくうえで直面するさまざまな課題を考えながら、社会学がどのように自分と密接に関わっているのかを、楽しく実感できます。

多文化共創

コロナ禍以降、世界はIT技術を駆使してオンラインでつながることが可能になりました。例えばバーチャルや3D技術によって世界の文化を体験できるようになり、新たなグローバル化の可能性が拓かれようとしています。芸術・言語・宗教・消費など、国境や民族を越えて世界の多様な文化を学び、共に生きる社会を創るために、多文化理解の力を身につけます。

メディア創造

現代社会におけるメディアは、み出す一方、その質を問わず情報割や特徴に関する学びの他、メ



2024年度入学
U.Kさん

未来技術と人間社会

「未来技術と人間社会」では、身近な地域の特徴や課題点を、現地調査で自ら収集したデータを基に分析する実践を行います。私たちの班では、フィールドワークで得た三軒茶屋の電柱や自動販売機のデータから、治安が良い地域と悪い地域について分析・考察しました。調査で得た気づきを、データに基づいて客観的に分析するプロセスを通じて、身近な町を多角的に理解する姿勢と技能を学びました。



村井 明日香
准教授

メディア表現

放送、出版、広告、PRなどのメディア企業のコンテンツやサービスの企画を考え、メディアの現場で働く方々に対してプレゼンテーションを行います。講義で学んだ知識をメディアの現場で活かす方法を学ぶ、実践的な授業です。

消費経済学/消費文化論

「消費経済学」では、消費を「買う行為」だけでなく、生産・分配との循環として捉え、社会構造との関係を学びます。労働力の再生産など、消費の役割を理解することで、社会の仕組みをより広い視野から見ることができます。一方、「消費文化論」では、食や環境、ジェンダーなど身近なテーマから、実際の生活や文化がどのように形成されるのかを考察します。経済学で全体像を、文化論で現場のリアルを学ぶことで、自分の消費行動と社会のつながりに気づけます。



2023年度入学
I.Rさん

表象文化論

「表象文化論」では、①表象分析のための批評理論、②表象文化に包摂される文化の諸領域、③表象文化の内包する現代的問題という三つの角度から、表象文化に対する多様な視点と幅広い知識を学んでいきます。



杉本 章吾
准教授

遠く離れた地域の情報を瞬時に伝え、人と人との新たなネットワークを生報を拡散し、問題も生じています。「メディア創造」領域では、メディアの役

地域コミュニティ論ゼミ



古市 太郎 教授

本ゼミのキーワードは地域コミュニティです。なぜ、現代社会において、地域におけるコミュニティが問題となっているのでしょうか。また、なぜ現代社会では、人びとが結びつき、まとまりが形成されにくいのでしょうか。こうした素朴かつ深い問題に対し、本ゼミでは、「地域社会」を単位に、フィールドに出ながら、共に考え、取り組んでいきます。

メディア・コミュニケーション論ゼミ

天笠 邦一 教授

メディアを知り、メディアを創るゼミです。みなさんの日常生活に溶け込んでいるスマホやSNSなどの「ソーシャルメディア」は、常に進化を続けています。その進化が社会に与えている影響を、「人間関係」の観点から調査し、理解することを目指します。また、リアルなメディアである「屋台」のデザイン&プロデュースを行う「リヤカー女子(リヤ女)」の活動にゼミ全体で取り組んだり、実験的な試みを「楽しみながら」行ったりしています。



多元文化論ゼミ



鳥越 信吾 准教授

文化の多元性から生じてくる「他者の理解できなさ」に光を当てます。ここでいう文化は、国やエスニシティのみならず、年齢、性別、学歴、階層、宗教、出身地域、家族、身体など、さまざまなものに関わります。自分と他者は違う存在であるということ、それゆえに理解し合えないこと——本ゼミでは、この事実と正面から向き合い、自己と他者のあいだの差異や断絶、そしてその先にあるかもしれない理解の可能性を、丹念に明らかにしていくことを目指します。

技 COMPETENCY SKILLS

取得可能資格
社会調査士

創 PRACTICES

社会調査士とは…？

社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等を科学的に捉えることのできる能力を有する『調査の専門家』のことです。ますます複雑化する社会の問題を解決するためには、「なぜ、そのような問題が生じるのか」という問題の原因を解明したうえで解決法を示す必要があります。そのためには、社会の現状を的確に把握する調査と分析の技術を身につけることが不可欠です。現代教養学科では毎年学年全体の約4割の学生が資格を取得しています。

資格取得の流れ

社会調査協会に認定された下記社会調査士科目（A～G）を在学中に履修（E/Fは選択制）すれば、卒業時に社会調査士資格が取得できます。また、就職活動の際に使用できる社会調査士資格取得見込み（＝キャンディデート）も、必要な科目数を履修していれば、協会に申請して認定書を取得できます。



社会調査士資格の活用例

社会調査士科目では、調査の企画、実施、データ分析、報告といった一連の社会調査の知識とスキルを身につけることができます。これらの知識やスキルは就職活動では「学生時代に力を入れたこと」の一つとしてアピールすることができます。さらに、社会人になってからは、実際に社会調査を行う仕事はもちろん、社会の実情を的確に把握することが求められるあらゆる仕事で役立てることができます。



フィールドリサーチ研修

フィールドリサーチ研修は、国内外の諸地域の歴史や文化、社会課題について調査（事前学習）・体験（実地研修）・発信（報告書）する授業です。2025年度は、「日韓関係の過去・現在・未来」をテーマに韓国ソウルを訪問し、日韓関係に関連する歴史的な場やミュージアムを調査しました。さらに、高麗大学・淑明女子大学・誠信女子大学の三大学を訪問し、学生間の議論やフィールドワークを通じて、日韓関係や両国の抱える社会課題に関する相互理解を深めました。



昭和BOSTON留学 経験者の声

留学を通じて、英語で話すことへの抵抗がなくなり、聞き取れる単語も大きく増えました。現地大学生の行動力に刺激を受け、多様な価値観に触れたことで視野が広がったことも、大きな収穫です。特に、移民の方々へインタビューを行った経験は、日本では気付かなかった視点を獲得する貴重な機会となりました。また、他学科の学生とともに寮生活を送る中で多くの友人ができ、夜遅くまで自習室で勉強する姿にも刺激を受けました。この環境の中で自分の殻を破ることができ、留学に参加して本当によかったと感じています。（2023年度入学 O.Hさん）



プロジェクト活動

現代教養学科の授業の中で身につけた、知識や問題意識を、社会とのつながりの中で「現代の教養」に高めていくための実践の場です。また、「プロジェクト・ファシリテーション」などのPBL科目で学んだスキルの応用の場でもあります。現在現代教養学科では、授業の内外で様々なプロジェクトが展開されています。自らの学びや興味に合わせて、是非プロジェクト活動に参加してみましょう！

魚沼三茶ゆいプロジェクト

新潟県魚沼市でのフィールドワークを通じて、過疎問題が深刻な地方地域がもつ魅力や課題を探究し、その発信や解決策の提案を行っています。2025年度は、魚沼市内にある福山新田地区の魅力を発信するZINEの作成と、市の中心である小出地区にある地域交流施設の未来構想に取り組みしました。通常の授業の中ではなかなか身につけられない、定性調査（協力者との信頼関係を築きながら行うインタビューや参与観察など）の実践力を鍛える貴重な場です。



CLA Creative Lab

現代教養学科で学ぶ、①「なぜ」を問う力、②課題間の関係性を考察する力、③多様な価値観をつなぐ力を実践する、産学連携プロジェクトです。2025年度は、業種の異なる大手企業3社と連携し、企業と学生が「フラットな立場」で議論を繰り返すことにより、新たな価値創造につながるコミュニケーションデザイン（Communication Design）の構想を目指しました。2026年度は、さらにPOWER UPします。



Students' voices

資格取得を目指す学生の声

大学では資格を取得したいと考え、社会調査士の取得を目指しました。現在は、統計分析ソフトを使ってデータの分析練習を行っています。分析は難しいですが、友人と協力しながら取り組んでいます。分析を通して、結果が予想と反することもあります。そこに面白さを感じています。将来は、この資格を活かせる職業に就きたいと考えています。



2023年度入学
I.Cさん

資格を就職活動に活かした卒業生の声

データ分析を通じて課題を明確にする力やPCスキルをアピールし、公務員の行政事務職に内定をいただきました。統計を学んだことで、事務職としての業務の幅が広がったと感じています。今後は、調査やデータを通じて課題を明らかにし、適切な改善策を導き出すことで、地域に貢献していきたいです。



2022年度入学
T.Nさん